

中に指定管理を目指す」と答弁がありました。

☆後期高齢者の歯科検診が始まりますが、個人負担の考え方を質し、補助事業で個人負担は、無料とし、一人でも多くの方に受診してほしい。と答弁がありました。

☆在宅介護住宅改修費をもっとわかりやすくPRすべきではないかと質し、担当窓口などでわかり易い方法を検討していくと答弁がありました。

宇多春美 議員

☆平成28年度の予算では「ふくし大作戦!!2016」と「つなごうスポーツ大作戦」が



コラボされ多くの事業が示され、質疑しました。講演会、手話体験・講習、健康フェスタ等をしつかりと計画し、多くの市民に参加して頂き、その中で得た知識や喜びを地域作りにかかし、市民と行政が協働し、ふくしのまちづくりを充実してほしいです。

☆放課後児童クラブは、利用料が月額制となりますが、土曜日・臨時休業時も開室し、又閉室も30分延長になり、支援員も1名増の3

名になるなどが整備され安心して預けられる環境になりました。

☆特別支援教育に関して、市内の中学校で支援学級が整備されているが、全教職員に対して特別支援教育の情報共有に努め、研修を実施し資質向上するよう質しました。

板谷良久 議員

☆国民健康保険料賦課限度額(高所得者が支払う保険料の上限)について、市は27年度から3カ年で上限を引き上げ、国の基準と同額とする計画でしたが、国がさらに基準を引き上げたことから、計画最終年度においてもなお、8万円低くなる事が明らか



にされました。これにより国庫助成金が減額される可能性について指摘し、29年度以降の上限の引き上げについて検討される事が明らかにされました。

☆市立病院では、児童精神外来のサポート体制を強化するため、臨床心理士を採用したことが明らかとなりました。また地域包括ケア病棟が開設されたことから、医療ソーシャルワーカー(MSW)の増員の必要性を訴えました。

市民派会

谷川 芳一 ・ 桜井 忠



谷川 芳一 議員



桜井 忠 議員

代表質問

1. 将来のまちづくり

- (1) 苫小牧市人口ビジョン及び総合戦略と財政基盤安定化計画について
- (2) 苫小牧市観光振興ビジョンと苫小牧観光について
- (3) 北海道新幹線と北海道観光について
- (4) 新千歳空港について
- (5) IR(カジノを含む統合型リゾート)について
- (6) 中心市街地の再開発について
- (7) 中央インターチェンジの開設について
- (8) 企業誘致と法人市民税について
- (9) 苫小牧駒澤大学について

2. 安心安全・心豊かなまちづくり

- (1) 伝統文化の継承について
- (2) 教育
 - ア 教科書採択について
 - イ 第16中学校建設について
- (3) 市立病院

3. 行政運営

- (1) 地域包括ケア病棟について
- (2) 診療報酬改定について
- (3) 予防接種事業について
- (4) とまチョップポイントカードについて
- (5) 職員配置適正化方針について
- (6) 議員報酬の改定について

一般会計質問

- 総務費 総合計画第4期実施計画、職員の健康診断、福利厚生会事業他
- 労働費 障がい者雇用
- 農水費 後継者対策、農業法人、個人農家への支援他
- 商工費 ものづくり補助金、観光ビジョン
- 土木費 澄川山際排水路の改善状況、開発行為
- 教育費 幼小連携、給食センター職員費 再任用職員のあり方
- 特別・企業会計質問
- 国保 かかりつけ医他
- 霊園 共同供養塔
- 水道 料金改定の考え方、空港周辺の水道